

常陸大宮市 議会広報

第 40 号

平成26年11月10日

発行 常陸大宮市議会



● **主な内容**

第3回定例会	P 2
決算審査特別委員会報告	P 4～P 7
議員提出議案	P 8
一般質問	P11～P16
常任委員会審査 pick up	P17～P19
追跡レポート	P20
まちかどから	P22



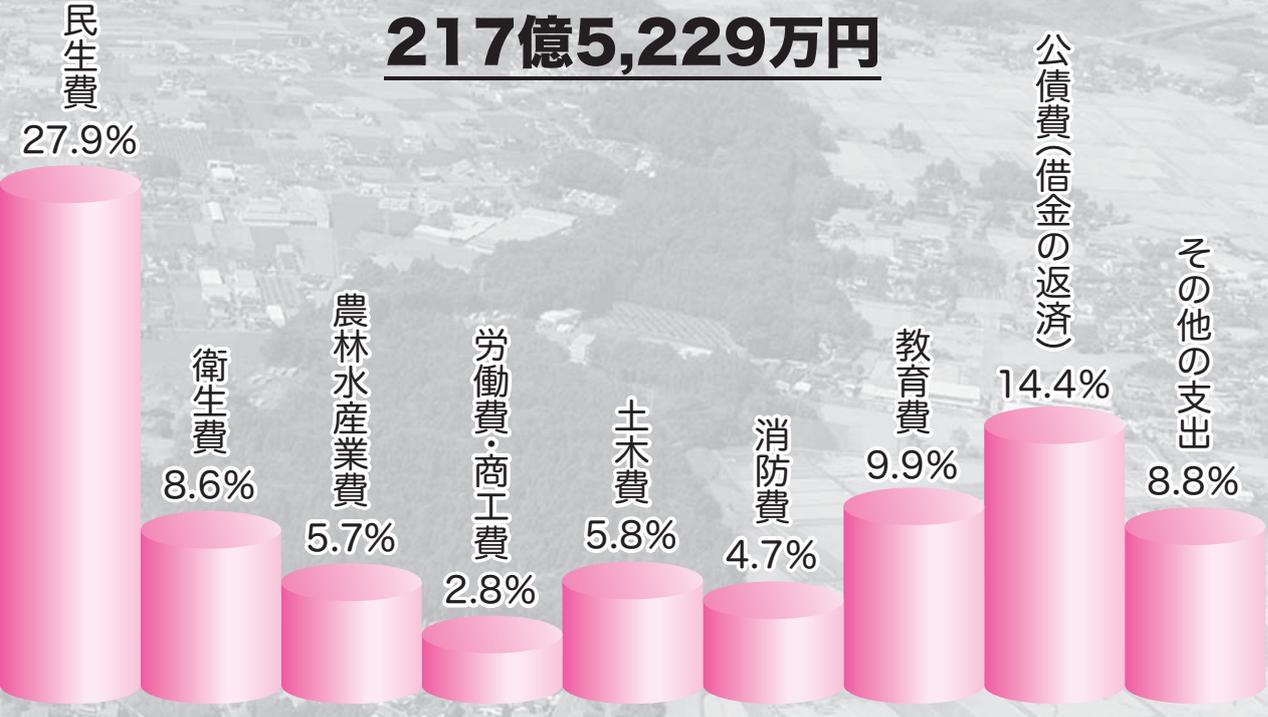
やったあ！ いも掘り収穫祭。

決算を認定

と基本設計が完了！

歳出

217億5,229万円



一般会計

《監査委員の意見》

固定資産税やたばこ税等の市税が増加したものの、地方交付税や国県支出金が減少するなど依然として厳しい財政状況の中、職員の定員管理や給与削減措置等による人件費の削減や新規発行額の縮減による公債費の抑制など、経常経費削減の取り組みにより、一定の健全性を維持することができた。

しかし、今後も厳しい財政運営が続くと思料されることから、第2次常陸大宮市行政改革大綱実施計画に基づき、事務事業の見直し等による経費節減に引き続き取り組むとともに、収納率向上による自主財源の確保に努め、持続可能で健全な財政基盤の確立に向けて鋭意努力されたい。

平成25年度決算の認定と、条例9件、平成26年度一般会計及び特別会計の補正予算を審査し、原案のとおり可決しました。さらに、議員提出議案として、教育予算の拡充を求める意見書、平成26年度産米の大幅な価格下落に対する緊急対策を求める意見書を国に提出することを可決しました。

一般質問は5名が、執行部の方針や考え方を質しました。

第3回定例会

9月5日～24日

期待される

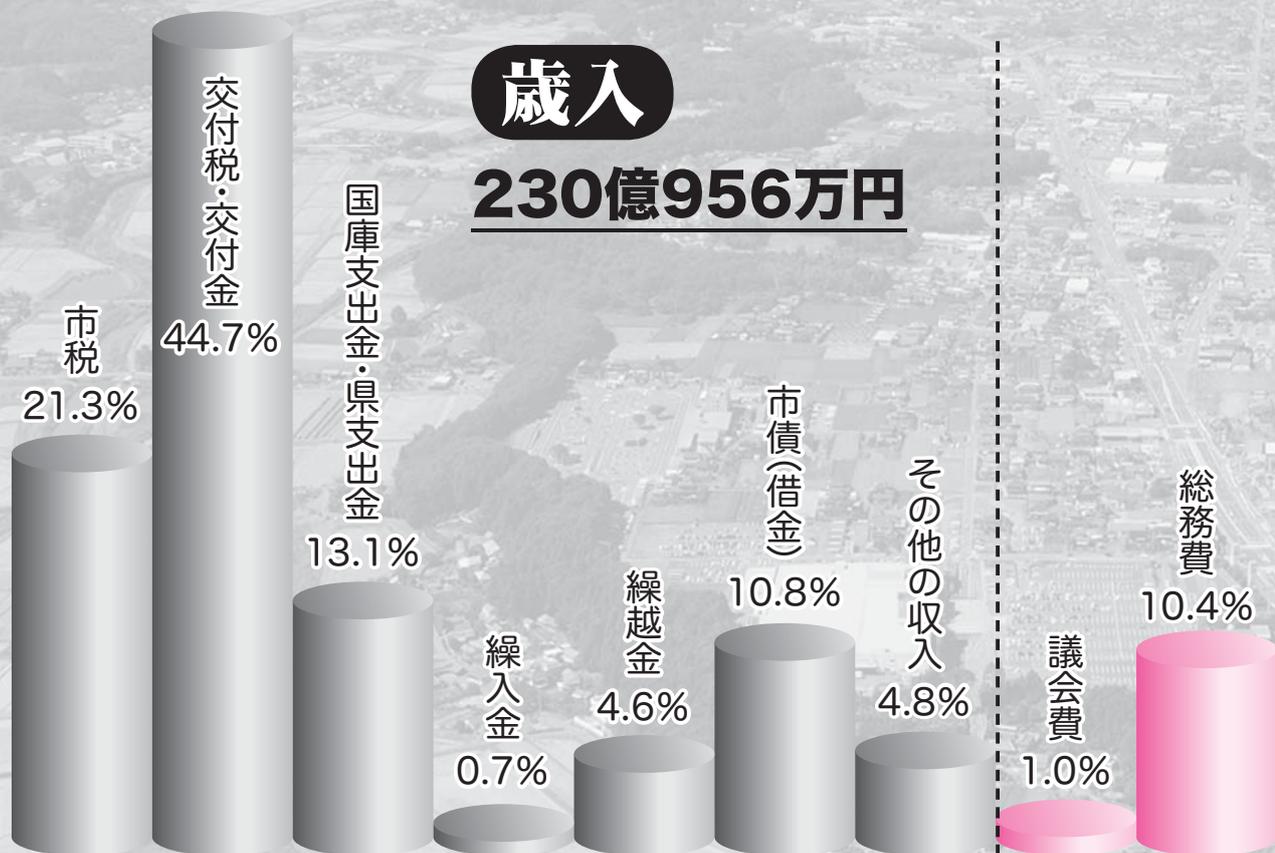
道の駅

平成25年度

基本計画

歳入

230億956万円



特別会計・事業会計決算額

会計名		歳入	歳出
国民健康保険	事業勘定	54億4,074万円	52億2,487万円
	診療施設勘定	1億7,214万円	1億5,664万円
公共下水道事業		7億7,870万円	7億1,725万円
公営墓地		8,376万円	7,230万円
農業集落排水事業		5億1,327万円	5億124万円
介護保険		45億2,042万円	44億5,941万円
簡易水道事業		12億5,152万円	12億1,788万円
宅地造成事業		2,616万円	2,603万円
戸別浄化槽整備事業		4,496万円	4,419万円
温泉事業		8,917万円	6,047万円
後期高齢者医療		4億5,967万円	4億5,469万円
上水道事業	収益的収支	6億6,776万円	6億2,096万円
	資本的収支	8,088万円	1億7,859万円
合計		141億2,915万円	137億3,452万円

✿ 決算認定とは … 市に入ったお金(歳入)や使ったお金(歳出)の実績(決算)について議会がその内容を審査し認定すること。

4日間の集中審議

(9月11・12・16・17日)

(委員長：武石寿長 議員 副委員長：田沢祐男 議員)

財政・まちづくり

A Q

実質収支が多額になった理由は

平成23年度から平成25年度まで、各年度決算の実質収支は10億円を超え、その多くは普通交付税の増が要因と思われまふ。これは、国が平成21年度以降、「歳出特別枠」の実施に伴う交付税への加算が、普通交付税の増につながったためです。

A Q

収納率向上にどのような対策をとったか

徴収推進室の設置により、嘱託職員・臨時職員を増員し、人的配置も充実したことにより、職員が財産調査や差し押さえに注力したため、業務の推進が図られ、収納率もアップしたと考えまふ。



H25年度より設置された徴収推進室



実質収支とは…歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額。



歳出特別枠とは…歴史的円高等を踏まえ、海外競争力強化等をはじめ地域の生活支援など、住民のニーズに適切に対応した行政サービスを展開できるよう措置された経費。

地方公共団体の財政運営の良否を判断する重要なポイント。

A Q

市税の当初予算見込みとの差について、特に法人市民税の減については

予算編成においては、国の地方財政対策等の伸び率も考慮しましたが、実際の景気の動向により、見込みと変わつたためです。

A Q

集落支援員の活動内容は

月／2回の巡回を行い、荒廃農地や廃墟などの地域の実態調査や、区長等と地域対策について検討を行っています。

A Q

防火水槽設置状況は

平成26年1月1日現在、大宮地域559基、山方地域364基、美和地域213基、緒川地域336基、御前山地域264基、合計1736基で、毎年7基を地域均等に設置していきたいと考えています。

設置基準は2099基ですが、土地の確保が難航しています。



地域で活躍する集落支援員

平成25年度 決算審査

決算審査特別委員会

教育・福祉

Q 軽費老人ホームの契約期間満了に向けた対応について従前から検討を依頼していたが方向性は指定管理契約期間満了が迫ってきているので、速やかに検討し方向性を出していきたい。

A 医師確保基金の現在の利用学生数と学年在籍状況、また義務年数を果たさないときの罰則は

Q 利用医学生6名の内容と制度は、平成25年度に1名卒業し岩手で研修医を、平成28年度2名、平成29年度に1名、平成30年度に2名卒業予定です。月30万円を給付、義務年数を果たさない時は、貸し付けた金額が一括返済となります。現在貸し付けている医学生は5名です。

A 家庭児童相談事業は、いつからの事業か、相談件数、相談内容、また相談員の経験は

Q 合併時からの事業で、平成25年度の相談件数は94件、現在相談員は2名で警察OBと教員OBです。相談内容は、離婚、DV、養護などで、年々増えています。



A 不妊治療の成果は平成25年度、延べ25件17組の申請があり、平成25年度から平成26年度中に出産された方は4名です。

Q 教育支援センターに全ての子が通っているのか、また成果は

A 全てではありません。相談件数は平成23年度1175件、平成24年度1954件、平成25年度2168件と増えていますが、不登校は、平成23年度54名、平成24年度47名、平成25年度41名と減少しています。



A 遠距離通学者の内訳、通学距離、時間等、実態は平成25年5月末現在、小学校4km以上360名、中学校6km以上123名。中学校の該当者（スクールバス利用者を除く）に対しては1万円を支給しています。

Q

駅等に自転車が放置してあるが、その対応は

A

自転車を放置している例はありません。現在は、拾得物扱いとしていますが、今後条例等を整備して対応します。



Q

家畜人工授精の補助金が記載されていないが

A

家畜導入事業補助金のなかに含まれています。



Q

住宅リフォームの件数は、利用者が少ないのではないかと

A

利用者は95件で、補助金850万円を支出しています。外装の塗装、トイレ改築等の利用が増えています。

Q

山方農林水産物直売食材供給施設等管理費の事業の説明を

A

三太の湯関係事業費(144万1000円)と、特産品販売施設神奉寺駐車場の借地料(121万8000円)です。



Q

新規就農者総合支援事業で離脱した者は無いか45歳までが対象で、参加者は10人いますが、離脱者はいません。

Q

市営住宅家賃滞納対策は

3カ月以上の滞納者のうち、訪問指導が846件、電話相談が452件で、なかには連帯保証人が納入することもあります。

決算審査特別委員会の審査結果報告書

9月5日の本会議において、議長及び監査委員並びに審査に関わった前監査委員を除く17名の議員で構成する決算審査特別委員会が設置され、付託された「平成25年度各会計の歳入歳出決算の認定について」を審査するため4日間にわたり委員会を開催し、慎重かつ丁寧に審査いたしました。

今回の特徴は、市税の滞納対策が未収金対策委員会や新設された徴収推進室の強化によって徴収の改善に大きな成果が見られました。

採決の結果は、6会計が全会一致で認定、5会計が賛成多数で認定、上水道事業会計が賛成多数で可決及び認定することに決しました。

討論

討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

平成25年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算

反対

金子 卓 議員

差し押さえ件数が毎年増加しているが、住民の生活実態をよく聞き、生活再建などを親身に対応する相談・収納活動に転換すべきである。市民から切実に求められている行政サービスの改善、拡充には消極的に対応するという、市政、財政運営はやめるべきであり反対する。

賛成

小森敬太郎 議員

徴収推進室の設置により、未収金削減に一定の成果が見られ、文書館の整備、若年層の定住促進を図るための新婚家庭への家賃助成、犯罪発生抑制を目的とした常陸大宮駅前の防犯カメラの設置など、それぞれ成果をおさめるとともに、地方債の発行を抑制し、市債残高の縮減に努めていることなども評価し賛成する。

採決の結果、賛成多数で認定されました。

平成25年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

反対

金子 卓 議員

国民健康保険は、医療が必要で所得が少ない人たちがたくさん加入している保険です。一般会計法定外繰入を行い、市が国保を支援するのは当然のことであり、税率を引き上げることは絶対に容認できず反対する。

賛成

小森 敏雄 議員

歳入総額は、前年度比0.6%増で、財源は確保されているが、不納欠損額と収入未済額があり、国民健康保健制度の安定経営に及ぼす影響を深く認識し、収入未済の解消を図ることによる収納率の向上に努めるべきである。また、歳出総額は、前年度比1.1%増で、引き続き努力すべき課題はあるが、歳入歳出ともに適正に運営、執行された決算であることを認め賛成します。

採決の結果、賛成多数で認定されました。

平成25年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算

反対

金子 卓 議員

常陸大宮市の上水道、大宮地域の水道料金は近隣市町村で一番高い料金になっている。水道普及率が99%を超えているのに、膨大な建設費や設備費を水道料金で負担させ、高すぎる料金のまま放置しているのは問題であり、水道料金の引き下げを求め反対する。

賛成

坂本 繁輝 議員

平成25年度は前年度に引き続き黒字になり、健全経営を維持することが出来た。今後の事業運営にあたっては有収率向上、老朽施設の更新や耐震化の推進、簡水との統合等に伴う設備投資の増加が見込まれていることを念頭に置きながら、より一層の経費削減を図り安定的な給水事業を展開されることを期待する。

採決の結果、賛成多数で可決及び認定されました。

議員提出議案

●教育予算の拡充を 求める意見書

1人ひとりの子どもに丁寧な対応を行うためには、ひとクラスの学級規模を引き下げる必要があります。文部科学省が実施した「今後の学級編制及び教職員定数に関する国民からの意見募集」では、保護者も少人数学級を望んでいます。教育の機会均等と一定水準の教育を確保するため、また、震災からの教育復興のためにも教育予算を確保・充実するよう要望するものです。

提出先

内閣総理大臣
内閣官房長官
文部科学大臣
財務大臣
総務大臣

●平成26年産米の大幅な価格下落に 対する緊急対策を求める意見書

肥料や農薬、燃油高騰などによって米の生産費が上昇しているなか、本年産米の買い取り価格が大幅に下落している状況のため、緊急の支援を求めるよう要望するものです。

- ・生産目標数量を上回った超過米や民間過剰在庫米は、国の責任において買い上げ、需給と価格の安定を図ること。
- ・収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）交付金の早期支払いをおこなうとともに、交付額を再生産が可能な水準値にすること。
- ・無利子融資制度の導入や借り入れ資金等の利子補給をおこない、充実した健全経営が出来るよう支援すること。

提出先

内閣総理大臣
財務大臣
農林水産大臣
地方創生担当内閣府特命担当大臣

【近隣市町村の提出状況】

水戸市、茨城町、常陸太田市、那珂市
(平成26年10月末現在)
※意見書の内容は市町村によって異なります。

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
8号	教育予算の拡充を求める請願	茨城県教職員組合 吉田 豊 ほか183人	田沢祐男	文教福祉	採択
9号	常陸大宮市立小学校・中学校の全教室にエアコンの設置を求める請願者	切石 トシコ ほか1795人	金子 卓	文教福祉	継続

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
2号	「特定秘密保護法の廃止」の意見書提出を求める陳情について	木村 勞 ほか581人	総務	継続

平成26年第3回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第68号	平成25年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第69号	平成25年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第70号	平成25年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第71号	平成25年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第72号	平成25年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第73号	平成25年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第74号	平成25年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第75号	平成25年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第76号	平成25年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第77号	平成25年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第78号	平成25年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認定
議案第79号	平成25年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	可決及び認定
議案第80号	常陸大宮市制施行記念日を定める条例	総務	可決
議案第81号	常陸大宮市一般職の任期付職員の採用等に関する条例	総務	可決
議案第82号	常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第83号	常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第84号	常陸大宮市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	文教福祉	可決
議案第85号	常陸大宮市税条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第86号	常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第87号	常陸大宮市市営住宅条例の一部を改正する条例	経済建設	可決
議案第88号	常陸大宮市保育所における保育に関する条例を廃止する条例	文教福祉	可決
議案第89号	茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について		可決
議案第90号	平成26年度常陸大宮市一般会計補正予算（第3号）	分割付託	可決
議案第91号	平成26年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第92号	平成26年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第93号	平成26年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第2号）	文教福祉	可決
議案第94号	平成26年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第95号	平成26年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算（第1号）	経済建設	可決
議案第96号	平成26年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	文教福祉	可決
議案第97号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（山方 大串昌太郎氏）		同意
議案第98号	固定資産評価審査委員会委員の選任について（下檜沢 井野上猛氏）		同意
議提第5号	教育予算の拡充を求める意見書		可決
議提第6号	平成26年産米の大幅な価格下落に対する緊急対策を求める意見書		可決

 分割付託とは…一つの議案を各所管の常任委員会へ分けて付託すること。

平成26年度補正予算

補正
予算

会計名	補正額
一般会計（第3号）	6億9,275万円
公共下水道事業特別会計（第1号）	8,240万円
農業集落排水事業特別会計（第1号）	970万円
介護保険特別会計（第2号）	6,101万円
簡易水道事業特別会計（第1号）	5,759万円
温泉事業特別会計（第1号）	1,485万円
後期高齢者医療特別会計（第2号）	50万円

ふるさと納税のお礼品が充実しました！

ふるさと納税謝礼 120万円

ふるさと応援寄附制度は、常陸大宮市を「ふるさと」として愛し、応援して下さる方々から寄せられた寄附金を、市が実施する事業の財源とすることにより、皆様の思いを市政に反映させ、より多くの方々の参画によるふるさとづくりを推進していくことを目的とする制度です。

お礼品は

食と工芸の28

種類の中から好きなものを選びます。

食



瑞穂牛



季節の野菜



「御前山焼」



西ノ内和紙の加工品

工芸

※写真はイメージです。

一般質問

市政を問う

今回5人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

川上 博 議員 …………… P12

◇合併・市政施行10周年の節目の年にあたり、
将来の目標について

◇内原下川原線の道路新設改良工事について ほか

大貫 道夫 議員 …………… P13

◇人口予測、2040年対応について ほか

小原 明彦 議員 …………… P14

◇教育環境について

◇過疎化・人口減少対策について ほか

金子 卓 議員 …………… P15

◇子どもの医療費について

◇道の駅整備事業について ほか

吉川 美保 議員 …………… P16

◇常陸大宮駅前周辺整備について

◇人口減少対策について ほか

◆一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をほらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し新規政策を提言する議員の重要な活動です。

合併市制10周年の節目の年 市の将来ビジョンは

政策審議監／
市民のニーズを把握して検討

川上 博
議員



来る10月16日は合併・市制施行して、10周年を迎えます。この節目の年を単なる通過地点ととらえるのか、或いは更なるグレードアップのシナリオを描き市内外に情報発信する計画があるか否かお尋ねします。

政策審議監

本市は総合計画の後期計画の展開方向上に供する施策を展開

しています。例えば地域資源の素材を生かした特産品の開発、歴史と景観の保全を目指す浪漫文化街並みづくりやふるさとB級グルメグランプリの支援事業など、また市の魅力を創造、体験、発信するための場となる道の駅整備事業なども進めています。市民のニーズを把握し、市の更なる魅力を向上させるために協議・検討を行いながら情報発信に努めていきます。

内原下川原線の道路新設改良の工事について

経済建設部長／
県に委託して実施



開通が待ち遠しい内原下川原線

国道123号の野口宿を過ぎた下川原地点と県道那須烏山御前山線の内原地点を結ぶ新設改良工事の総体的な事業概要についてお尋ねします。

経済建設部長

国道123号の改良分は県土木事務所の事業で平成16年度から29年度の期間で2車線の幅員15m長さ

その他の質問

・市道の管理について
・廃校の利活用について

集団的自衛権の行使容認について

520mを17億円の予算で施工し、市道の新設分は平成16年度から26年度（1年工期延長予測）を目安に長さ680mを8億円の予算で合併市町村幹線道路緊急整備支援事業として県に委託して実施しています。

市長／行使容認の宣言は強い抑止力になる

政府は7月1日の臨時閣議で集団的自衛権の行使容認を正式決定しました。今後、自衛隊法や関連法の改正に国会決議の手順が必要

市長

です。行使容認について市長の考えをお尋ねします。

日本の安全保障環境は、北方領土、竹島、尖閣諸島問題など大変厳しい状況にあると考えます。政府が集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を閣議決定し、国民の生命と平和を守り抜く基本姿勢が明確に示された事は、真剣に国防議論を避けてきた戦後という時代に終止符を打ち、国家の意思が初めて明確にされた歴史的大変重い決断だったと思います。この憲法解釈のもとに法案が可決されれば民主的手法がなされたと理解します。集団的自衛権行使容認の宣言は強い抑止力になります。

「常陸大宮市は消滅可能性都市か」 衝撃的な受け止めをしている

政策審議監／市の重要課題として取り組みます

日本創成会議が本年5月8日に発表した、2040年における若年女性（20歳から39歳）の率から消滅可能性都市と常陸大宮市も位置付けられた。2010年比62・5%マイナスと。素直にどう感じたかを伺います。

政策審議監

本市についても、若年

女性人口が2010年の国勢調査では4265人でしたが、2040年には2666人へと減少し、62・5%の人口減になると試算さ

れ消滅可能性都市に位置付けられています。試算についての評価ですが、この試算を正確かつ冷静に認識し、結果を真摯に受け止め、人口減少問題を市の最重要課題として取り組みます。

常陸大宮市の若年女性の減少状況を押さえていますか。

政策審議監

直近の数字では、常住

人口ベースですが、平成23年が4109人、平成25年が3798人となり、2年

間で311人減となっていて、人口減少に拍車をかけることが危惧されている状況にあると考えています。

人口問題は全ての基本であり、今後市の活力と市民の希望をどう繋いでいくのか伺います。

市長

今年10周年を迎え課題はたくさんあります。人口問題がその最たるものです。市民の

希望に沿った対応でありませんが、たくさんの方の要望ができています。総合支所の問題、

交通手段の問題であり、財政あるいは財源を考えてみると、全ての市民の皆様

のご要望をお聞きし、それを政策に反映し、やっていきたいとの思いは強いけれども、どこで切るといいですか、集中と選択を發揮するの、これらの問題は、地域間だけではなく、男女の間でもあるいは世代の間でも要望等は違ってくるわけでもあります。市民の皆様

の目線に立った政策は、常陸大宮市の20年に向けた行政展望はどのようにあるべきか、市民協働のまちづく

りを掲げています。

常陸大宮市の活力維持についてありますが、2040年の問題もあり、大変厳しい以上に衝撃的な受け止めをしています。皆様のお知恵を頂きながら活性化に向けて、そして活力を維持しながらやっていきたいと思えます。

大貫 道夫

議員



その他の質問

- ・次期各種計画等について
- ・国の新たな都市・まちづくり政策について

小原 明彦

議員



この10年間の 教育環境は

教育長／複雑化に伴い、
組織的に対応

過去のいじめ・不登校・
暴行があった際の措置は。

教育長

かつては自
分のクラス

からいじめ、不登校、暴行等の問題行動が発生しますと、担任の指導力の欠如と捉えられ、情報の共有がなかったケースがありました。が、問題行動が現在複雑化しており、児童生徒一人ひとりの状況に沿った情報を学校全体、保護者、教育委員会、更に事案によっては、専門機関とも共有して組織的な対応をとっています。



放課後児童クラブのニー
ズと実施状況は。

保健福祉部長

全小学校区
での設置と

はなっていないませんが、保護者からの要望がありました。小学校区につきましては、余裕教室や敷地の問題など

課題をクリアしながら、設置している状態です。また、開設場所や設備費用の課題等ですが、新規開設や規模拡大も検討し、可能なもの、必要なものから、保護者や施設関係者等のご協力を頂きながら検討していきます。

地域おこし協力隊 制度の活用を

市民部長／区の役員の方々の
意見を踏まえ検討

地域おこし協力隊への取
り組みは。

市民部長

本市では、
高齢化率40

%を超えた地域を対象に、地域の実情に詳しい身近な人材を集落支援員として委嘱、地区の現状や抱えている課題、要望を把握し、その問題解決に向けた対策を地区住民の方々と共に取り組みながら、地区の維持活性化に努めています。地域おこし協力隊の取り組みにつきましても、地域における外部人材に対する意識の醸成を注視しながら、集落支援員及び区長や区の役員の方々などの意見を踏まえまして検討していきます。

地産地消や六次産業化に
取り組まれているものは。

経済建設部長

市内の農産
物直売所や

スーパーでは地元のコーナーが設けられ、地域の新鮮な農産物が販売されています。また、本市を代表します野菜、果樹類は、学校給食センターの食材としても使用され、市内の直売所等でも販売され、地産地消の推進を図っています。六次産業化については、山方農産加工研究会の手作りジャムや漬物、観光農園イチゴBOXのアイスクリーム、ひたち農園の卵焼きや菓子類です。

その他の質問

・地域包括ケアについて

中学生の 外来医療費に 市はなぜ助成しない

保健福祉部長／
近隣の動向を見極め検討

のほか妊産婦の産婦人科以外の一般医療費の助成をしています。市の制度は県内でも上位に位置し、近隣市町村と比べても遜色のないものと考えています。

今後中学生の外来については医療福祉費支給制度の内容や補助実績、財政的影響及び近隣市町村の動向を見極めながら検討を重ねていきたいと考えています。

8月11日の臨時議会に条例改正案が提案されましたが、県内多くの自治体が生育で支援の拡充ということでおこなっている中学生の外来医療費を助成対象にしなかったのか、再度説明を求めます。

保健福祉部長

マル福自己負担分を市単独で補助しています。そ

自己負担を肩がわりしている自治体は当市だけではありません。また、市はおこなっていない所得制限を撤廃しているところは33自治体もあります。

中学生の外来医療費助成の計画のない5市のうち、那珂市は来年1月から実施する議案を9月議会に提案したと聞きました。

この3年間連続して実質収支が10億円を超え予算を使い残しています。昨年度の医療福祉費は3918万円も不用額を出しています。中学生の外来に助成をおこなっても財政的にも十分に安定して運営ができるのではありませんか。



第6回 ミュージック・フェスティバル

副市長

制度全体をみますと市の制度は劣っていないと考えています。当面は中学生

の場合は入院ということで制度を運用していきたいと思っています。

道の駅の全体事業費と 事業費の縮減

経済建設部長／16億5941万4000円

事業年度を平成23年度から27年度としている「道の駅整備事業」の全体事業費は現時点でいくらかお聞かせください。

事業費の縮減が求められています。現在までにどのような縮減策がとられてきたのでしょうか。

経済建設部長

現時点の総事業費ですが、井戸試掘調査委託費が増額となることから16億5941万4000円となります。

経済建設部長

造成工事等で不足する土量2万4000立米を購入することなく県の建設発生土を調達することができ、経費節減額としては約6600万円となっています。

金子 卓
議員



その他の質問

- ・ 自然災害対策について
- ・ 御前山総合支所について

吉川 美保

議員



経済建設部長

昨年度3回
開催し、朝

夕の渋滞解消のための駅西側整備と周辺道路の整備や、若い人が住みたくなるような整備をとの意見が出ました。また、整備検討資料を提示したところ、区画整理等までは難しいのではないかとこの意見もありました。

経済建設部長／
市民アンケートを実施予定

常陸大宮駅前周辺整備
構想づくりの進捗は

常陸大宮駅前周辺整備検討に伴う懇談会での意見集約と今後の進め方は。

これを踏まえて、今年度は幅広い年齢層や女性、学識経験者を含めた懇談会を開催します。事業の長期化を考慮し、多様な年齢層の意見を参考にできるアンケート調査を実施して、平成27年度以降に具体的な検討を行います。



常陸大宮駅前周辺整備検討に伴う懇談会：駅周辺部を本市の顔として魅力のある中心拠点になるよう近隣の正副区長、商工会・NPO法人に呼びかけて開催したもの

少子化対策まずは
子育て世代との意見交換の場を

保健福祉部長／実施にむけて検討

少子化の課題である「子どもを産み育てやすい環境の「層の向上」には、市長と子育て世代との意見交換の場をもち、その世代自らが支援情報を発信することや、子育て応援キャッチコピーづくり等、市民と協働で取り組むことが重要では。

保健福祉部長

これまでの市の次世代

育成支援行動計画においても、子育て情報の提供とネットワークづくりを目標としていました。子育て中の保護者の生の声を集約し、行政サイドからの発信を効

果的なものしていくことが重要です。また、安心して子育てができるまちづくりのイメージアップに繋がるキャッチコピーづくりについても、十分に協議検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問

・道の駅整備事業について

故郷を思う寄附の本来の趣旨からすると、使途の4分野別をさらに重点事業名で内容をアピールしては。

政策審議監

使途の区分を小分類化

すると、事業内容が正確に伝わらず選択に迷うことが懸念されるため、これまでどおりとします。また、ふるさと納税を施策として特産品カタログの両方でリニューアルし、市の魅力を発信していきます。

ふるさと納税を
募る姿勢は
施策か特産品か

政策審議監／両方をPR



総務



◎小森敬太郎 ○富山 和男
 淀川 茂樹 ○岡崎 榮一
 吉川 美保 ○黒部 博英
 ◎委員長 ○副委員長

Q ふるさと納税謝礼はどのようなものを考えているか

A 寄附者への贈呈品については、市の特産品を中心に選定を進めています。贈呈品の充実により、市の魅力・特産品をアピールし、常陸大宮市に関心、愛着を持ち、応援者が全国に広がってもらえるよう進めていきたい。



リニューアルした贈呈品のカタログ

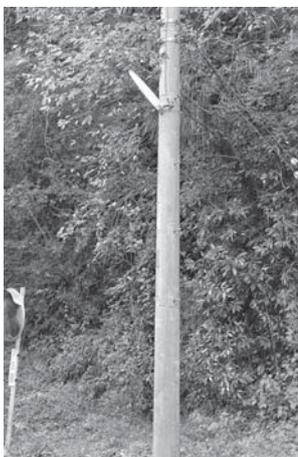
Q 今後10月16日を中心とした記念行事はどのように進めていくのか

A 検討委員会を設置し、毎年その年の行事を決めていきます。

Q 防犯灯LED化の今後の導入計画は

A 市内全体の防犯灯現状把握調査を今年の11月ごろまでに終了し、LED化は年度内に完了する予定です。

「地域における街路灯等へのLED照明導入促進事業」LEDへの取り換え設置にかかる費用は、請負業者が負担し、市の持ち出しはありません。またLED化後は、電気料等の維持経費が削減されるうえ、二酸化炭素排出量の削減による環境保全、防犯灯の長寿命化が図られます。



現在の防犯灯





文教福祉

◎大貫 道夫 ○小森 敏雄
金子 卓 掛札 行雄
高村 和郎 三次 弘史
大瀧愛一郎

◎委員長 ○副委員長

類 型	内 容	保育者の資格
(1)家庭的保育事業	定員を5名以下とし、保育者の居宅その他の場所で保育を行う。家庭的な雰囲気の中で保育を実施。	家庭的保育者と家庭的保育補助者
(2)小規模保育事業	定員を6～19名とし、保育を目的とした様々なスペースで、小規模で保育を実施。3つの類型がある。	
	・A型：保育所分園に近い類型	保育士
	・B型：AとCの中間的な類型	保育士1/2以上 (保育士以外は研修を修了した者)
	・C型：家庭的保育に近い類型	家庭的保育者と家庭的保育補助者
(3)事業所内保育事業	企業が主として従業員の仕事と育児の両立支援策として実施。従業員のほかに、地域の子どもにも保育を提供する。	定員20名以上：保育士 定員19名以下：保育士1/2以上 (保育士以外は研修を修了した者)
(4)居宅訪問型保育事業	保育を必要とする子どもの居宅において、1対1を基本とする保育を実施。	家庭的保育者

A Q 家庭的保育事業等の保育者の資格は、家庭の保育事業等は、新たに市町村の認可事業として位置づけられる事業です。原則として、満3歳未満の保育を必要とする乳幼児に対し行われる事業で、次の4類型があります。

Q 文書館事務室の引き戸設置工事
A 文書館の事務室、閲覧室及びエントランスホールに引き戸などの仕切りがなく、空調の効が悪くなるので、冷暖房を効率的にするために引き戸を設置するものです。



歴史的公文書等を所蔵する文書館がオープン

経済建設



- ◎田沢 祐男 ○坂本 繁輝
秋山 信夫 武石 寿長
川上 博 岡崎 欣也
小原 明彦
◎委員長 ○副委員長

Q 道の駅井戸試掘調査業務委託料は
A 防災の拠点として一時的な避難所として利用
するのに、飲料水、トイレ等に井戸を確保するた
めです。



いよいよ 道の駅のくわ入れ

Q 観光誘客ツアー実施委託料は
A 市外からの誘客ツアー(日
帰り2コース、宿泊1コース、
バス3台程度)を計画し、観
光協会、グリーンふるさと振
興機構等と連携をとり、地域
の振興を図ります。



Q 旧市営牧場は事業を閉鎖した訳だが、揚水
ポンプ交換工事はなぜ行うのか
A 市営牧場は貸し出しているため、放牧牛の
飲料水用の水道施設を修理するものです。

Q 三太の湯 浴室ボイラー交換工事は、ボイ
ラーも込みの価格か、また、今後そのボイラー
で温泉運営は出来るのか
A ボイラー2台を老朽化で交換する工事で、
ボイラーや工事費込の価格です。今後2台で運
営は出来ませんが、チップボイラーとの併用を計
画しています。間伐材利用で重油代が節約でき
ます。



あの質問

どうなったの…?



☆ これまで議員が取りあげた質問等がどうなったか追跡しました ☆

公共交通の見直しを!

答弁

市民バスや民間路線バスを含めた地域公共交通全体の中で担うべき役割、位置づけについて検討していきたいと考えています。

質問

市民バス・福祉タクシー事業との関連も含めた、将来に向けた予約制乗合タクシー運営事業の位置づけは。
(平成25年第4回定例会)

答弁

今後の全体的な公共交通体系の見直しの中で検討します。

質問

予約制乗合タクシーをメインとして公共交通の見直しをするべきでは。
(平成24年第4回定例会)

結果

現在、「地域にあった持続可能な公共交通体系」の構築に向け、これまでの利用状況等を踏まえながら、費用対効果や利便性を考慮し、市民バスや乗合タクシーを含めた地域公共交通全体について、市内循環交通システム検討委員会を設置し検討するなど、改正に向けて作業を進めています。



きっかけは

自宅から目的地まで送迎する予約制乗合タクシーの利用者が増えている。今後もこの傾向が強まる。

報 告

研 修

茨城県市議会議長会 平成26年度第1回議員研修会

期 日：平成26年10月30日～31日

場 所：ダイヤモンドホール（筑西市）

演 題：「人づくりとは

～中小企業の経営改善支援を通して～」

講 師：江田 彰 氏（中小企業診断士）

出席者：淀川茂樹・岡崎榮一・武石寿長・田沢祐男・大貫道夫

閉会中の委員会活動

議会運営委員会・各常任委員会は、議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

議 会 運 営 委 員 会

- 11月20日(木)～21日(金)
行政視察
(福島県会津若松市：議会改革の取り組み、
新潟県魚沼市：議会運営について)
- 11月27日(木) 第4回定例会について

文 教 福 祉 常 任 委 員 会

- 11月11日(火)～12日(水)
行政視察（栃木県大田原市：小中学校給食費
の無料化の取り組み、新潟県北蒲原郡聖籠町：
子ども園の取り組みについて）

経 済 建 設 常 任 委 員 会

- 11月18日(火)～19日(水)
行政視察（新潟県見附市、群馬県利根郡川場村
：道の駅事業について）

総 務 常 任 委 員 会

- 11月13日(木)～14日(金)
行政視察
(長野県北安曇野郡小谷村：集落支援員について、
長野県長野市：地域おこし協力隊について)

広 報 広 聴 常 任 委 員 会

- 10月1日(水)・10月15日(水)・10月24日(金)
広報第40号の発行について

● 常陸大宮市議会議員政治倫理
条例に基づく辞退届の提出状
況を公表します。

辞退届の提出状況

辞退届とは、常陸大宮市議会議員政治倫理条例の第10条第3項に基づき、議員、その配偶者又は当該議員の1親等若しくは同居の親族が役員をしている企業、及び議員が実質的に経営に携わる企業が、市及び市が関係する団体と契約を結ぶことを辞退する届出です。

このたび、2名の議員より辞退届が提出されました。(順不同)

- 小森敬太郎 議員
- 岡崎 欣也 議員

総務大臣感謝状贈呈

総務大臣より、議会議員として地方自治の発展に顕著な功労があったとして感謝状が贈呈されました。

(35年以上)

堀江 鶴治 前議員



緒川地域を元気づけよう!



物産センター
「かざぐるま」出荷会
会長 栗田 隆志



多くのお客様に来ていただきたいという気持ちと、地域の活性化、そして緒川地域を元気づけようという熱い気持ちから栽培に取り組んでいます。

出荷会が開催する「お化け南瓜コンテスト」は今年も大盛況! (平成26年9月21日開催) 328の出展の中から、重量部門では約87kgもある大きな南瓜が、そのほかに、イケメン部門、ユーモア部門でそれぞれ受賞者が表彰されました。

第4回定例会会期日程 (予定)

月日	曜	会議	事項
12月3日	水	本会議	開会、議案説明
4日	木	休会	議案調査
5日	金	休会	議案調査
8日	月	本会議	議案質疑
9日	火	常任委員会	
10日	水	常任委員会	
11日	木	常任委員会	
12日	金	本会議	一般質問
15日	月	本会議	一般質問
16日	火	休会	議案調査
17日	水	本会議	委員会審査報告、質疑、討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

議会を傍聴してみませんか?

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

(第3回定例会の傍聴者は24人でした。)



マスコットキャラクター
ひたまる

編集後記

霜月になり今年も2ヶ月弱になりました。先月(神無月)は御嶽山の噴火や台風18、19号などの自然災害により多くの方が犠牲になられ、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。ゲリラ豪雨なども含め自然の脅威を痛感しております。

さて、平成16年10月16日に5町村が合併し今年10年目で多くの記念行事が行われています。これから先の市の将来像と課題を確認するのに相応しい節目の年でもあります。次なる10年、20年後に夢と希望を繋ぐ残り2ヶ月弱の平成26年でありたいです。

委員 大貫 道夫